

# 平成 30 年度 多様な新ニーズに対応する 「がん専門医療人材（がんプロフェSSIONAL）」養成プラン インテンシブコースセミナー

日 時: 2018 年 12 月 12 日(水) 13:00~17:00

場 所: 兵庫県立大学 明石看護キャンパス (演習室 406)

テーマ: 第 1 回 抑うつ、不安、せん妄への対応 臨床疑問をどう解決するか?  
私の作法

講 師: 木澤 義之先生(神戸大学大学院特命教授)

受講者: 6 名

アンケート回収:6 名 (回収率 100%)

主 催: 兵庫県立大学看護学研究科 多様な新ニーズに対応する「がん専門医療人材(がんプロフェSSIONAL)」養成プラン代表 内布敦子

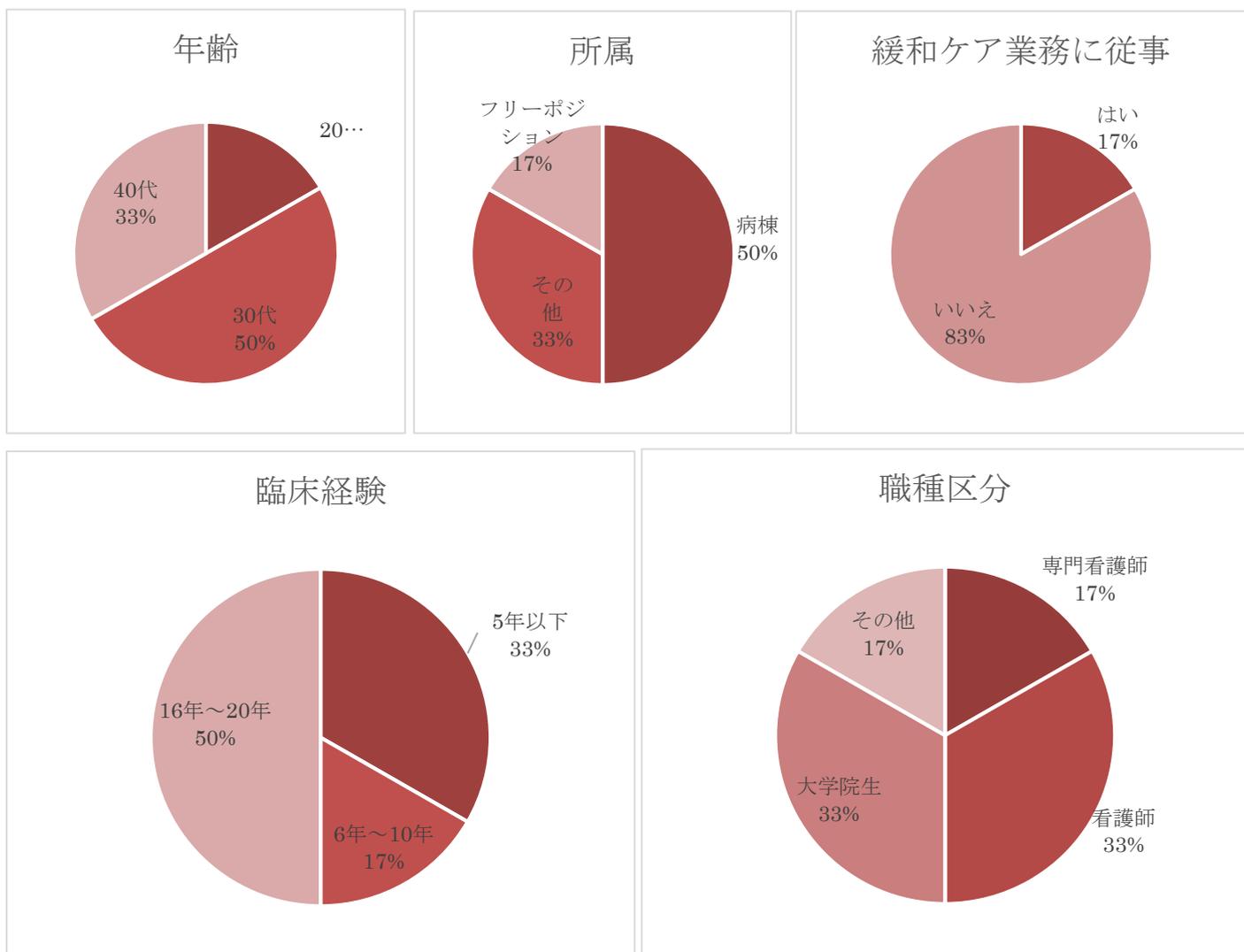


## <概要>

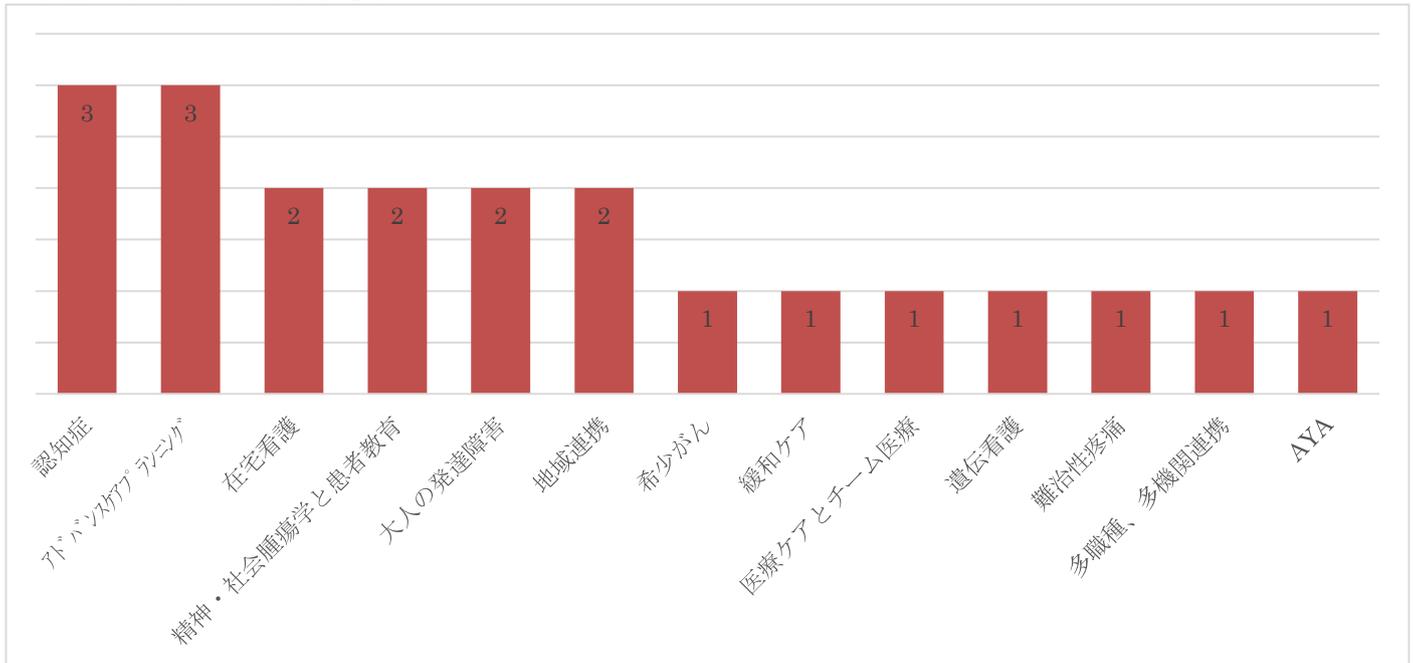
神戸大学大学院特命教授木澤 義之先生から、ご自身の留学経験のお話をはじめとして、「しゃっくりが止まらない」という事象や、「死にたい」という患者への対応、せん妄がみられる末期がん患者への対応など、臨床での幅広い疑問について、まず何をすべきか、そしてどう考えるか、どう調べていくのかなど具体例を交えたお話をさせていただきました。臨床で起こる問題についてより深く考えることを多く学ぶことができたと感じられる講義となりました。

## <アンケート結果>

### ●参加者について



## ●今後、セミナーに期待するテーマ



## ●参加者からのコメントより

▼今回のセミナーで、あなたが感じたこと、印象に残ったことがあれば自由にお書きください。

- ・幻覚に対する対応や、せん妄に対する治療、不安等への治療アルゴリズムなどとても勉強になりました。
- ・患者・家族への向き合い方の基本的な姿勢について、せん妄に関してはまず原因対策が大事だということを知りました。
- ・抑うつ、不安、せん妄に関する臨床疑問を整理することができました。勉強の仕方を学ぶことができました。
- ・つらさがある患者への話しかけ方がすごく参考になりました。今後やってみたい!!と思いました。
- ・文献の探し方がとても分かりやすく、今後ご紹介されたものを利用したいと思いました。せん妄に使用する薬剤について作用機序を含めご説明いただきとても分かりやすかったです。
- ・せん妄や抑うつの考え方や評価の仕方などが知れてよかったです。

▼がん患者の緩和ケアにおいて、今、最も強く感じている課題をお書きください。

- ・漫然と使われる抗精神薬の危険性について学ぶことができました。
- ・高齢者の Pt と高齢者の介護者への支援

